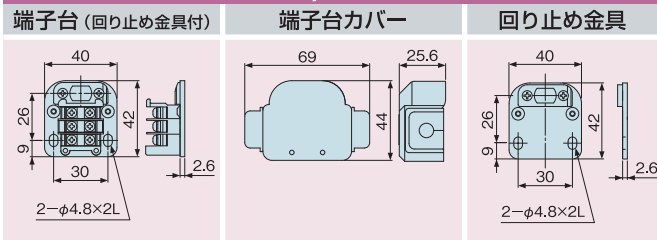
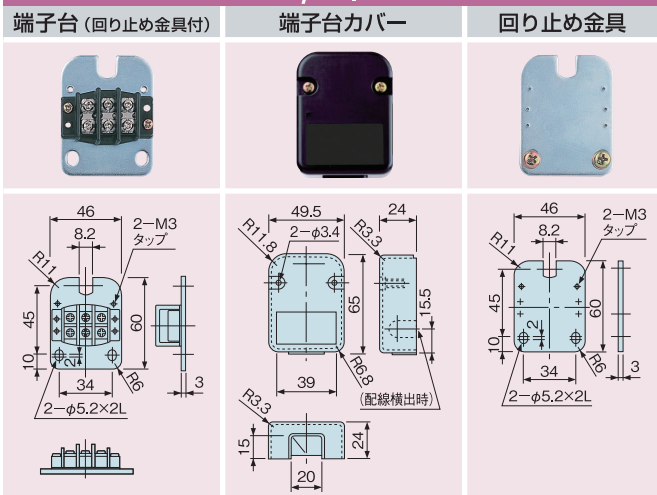


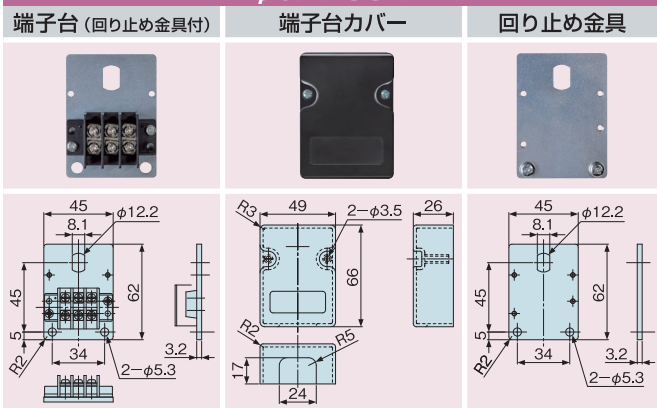
φ38 (シャフト穴は横向きになります。)



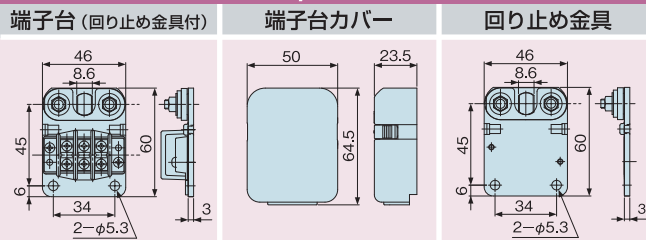
φ42.7



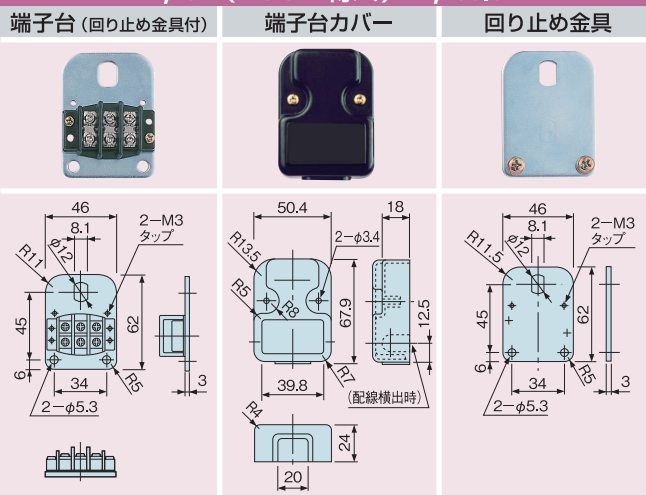
φ57 PSS-V



φ48.6



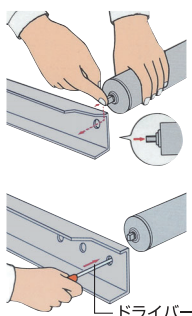
φ57 (PSS-V除く) ・ φ60.5



- (注) ・ モーターローラの出力軸は専用の端子台 (回り止め金具付) と回り止め金具でフレームに固定してください。
出力軸が空回りしますと、リード線が断線し、故障の原因になります。
- ・ モーターローラには上記標準の端子台 (回り止め金具付) ・ 端子台カバー ・ 回り止め金具が含まれています。
 - 但し、下記の場合は例外となります。
 - ①D: 防塵仕様、I: 防滴仕様、J: 防水仕様には端子台はありません。
 - ②B: プレーキ仕様やPSS-E: ドライブ・フリー仕様でインバータを使用する場合、モータとプレーキやドライブ・フリーの配線を分ける必要があるため付属の端子台だけでは接続できません。別途、対応した端子台をご要望の場合は、弊社営業部までお問い合わせください。
 - ・ 防塵仕様、防滴仕様、防水仕様においては使用環境に適した結線処理を行ってください。適合していない結線処理ではほこりや水分の付着によりショート・漏電・感電・発火等を引き起こす恐れがあります。

■モーターローラの取付け方法 (ワンタッチ取付機構)

シャフトがへこんでワンタッチで取付け、取り外しができます。



- モーターローラのパイプと軸がフリーローラと同径のときは、フリーローラの軸穴をそのまま利用できます。
- 寸法が異なるときは、フレーム軸穴を変更してフリーローラと高さを合わせ、荷重が均等にかかるようにしてください。
- 搬送物の材質・平滑度により搬送物底面がモーターローラに接触しないときは、最低1ケース当り2本のモーターローラをご使用ください。又は若干高めにセットしてください。この場合荷重はモーターローラだけで受けることになりますのでモーターローラの許容荷重に十分ご注意ください。

・仕様により、ワンタッチ取付機構が対応できない場合があります。

取扱上の注意事項

リード線による持ち運びや、ぶつけたり、落としたりしますと内部を傷めることとなりますので十分ご注意ください。またリード線をフレーム穴に通す際、被覆に傷を付けないようにご注意ください。

